

訂正とお詫び

CentreCOM WR11 ユーザーマニュアル

アライドテレシス株式会社

「CentreCOM WR11 ユーザーマニュアル」のグループ設定に関する記述に誤りがありました。下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

誤

P2 中段

「⑥ディップスイッチ」の「GROUP」に関する記述

GROUP (2-4)：グループ ID を設定します。~~同じグループ ID を持つもの同士~~の通信が可能です。左が「1」、右が「0」で、「0～7」の値を設定することができます。

P2 右段

「●ネットワーク構成」の2、3段落目

~~本製品は同じグループに属するもの同士~~の通信が可能です。ひとつのグループは、1台の親機（MASTER）と1～15台の子機（SLAVE）で構成します。グループは背面のディップスイッチで設定します（図8）。

~~異なったグループ間の無線通信はできません~~。グループを変えることによって、コンピュータやプリンターにアクセス制限をつけることができます。

脚注2

実際には、~~同じグループに属する親機と子機の間~~の通信のみが可能です。複数の子機が存在し、子機から子機への通信は、親機を経由します。

P3 左段

「●グループの設定」の1段落目、**図8**

無線通信におけるグループの設定を行います。~~同じグループ ID を持つ親機と子機~~の通信が可能です。グループ ID は「0～7」の値を取ることができ、ディップスイッチ2～4で設定します。デフォルトは「7」です。

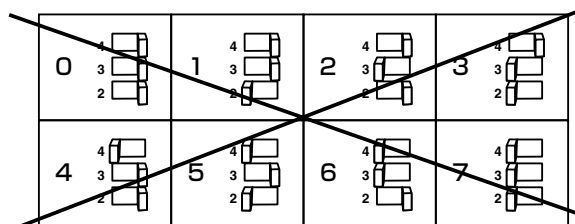


図8 グループ ID 値とディップスイッチ

正

グループ 0～4 は、同一グループとみなされます。スクランブル設定が行われていない場合、グループ間の通信が可能です。ただし、0～4 の各グループに異なるスクランブルキーを設定することにより、各グループは独立したグループとして運用が可能です。

グループ 5、6、7 は、それぞれ独立したグループとなります。スクランブル設定が行われていない場合も、それぞれのグループ間の通信は行えません。

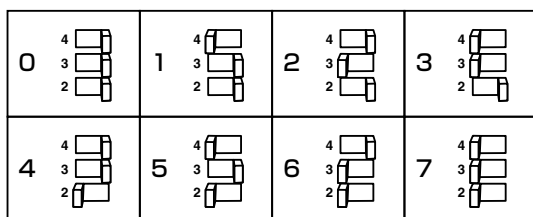


図 8 グループ ID 値とディップスイッチ